

技術・家庭科(技術分野) 学習の手引き(1年)

【教科のねらい】

技術分野では、生活を豊かにする力を育てるとともに豊かな心を育むことを目的として学習していきます。そのために、実践的・体験的な学習活動を通して、材料と加工、生物育成、エネルギー変換、情報の技術などに関する基礎的な知識や技術を身につけ、生活や社会で生かすための力を身につけていきます。また、現在の生活も様々な先人の技術によって支えられていることが多いので、技術の進展やこれからの技術についても学んでいきます。

【1年間の学習の流れ】

学年	第1学年	
月	○題材名・教材名	学習内容
5	ガイダンス ・技術の役割 ・技術の見方・考え方	・生活や社会に行かされている技術に関心を持ち、その役割を知る。 ・技術の見方・考え方を知る。
6	・技術と産業 ・技術とエネルギー・環境 ・受け継がれ発展する技術	・技術が生活や産業人及ぼしている影響に気づく。 ・技術の進歩により新たな問題が発生してきたことと、その解決のために、技術が果たす役割を知る。 ・日本で受け継がれ発展してきた技術に関心を持つ。
7	○生活や社会と材料と加工の技術 ・生活や社会を支える材料と加工の技術 ・身の回りにある材料と加工の技術	・材料と加工の技術が生活や社会で果たしている役割に気づく。 ・材料と加工の技術に関する製品に込められた工夫やしぐみを調べる。
8	○材料を利用するための技術 ・さまざまな材料と加工の技術 ・木材・金属・プラスチックの材料と加工の技術 ・構造をじょうぶにする技術	・身の回りの製品に利用されている材料の種類と加工方法を 知る。 ・木材、金属、プラスチックの性質を利用した、材料と加工の 技術を知る。 ・製品をじょうぶにするための形状や構造を知る。 ・製作品を図に表す方法を知る。 ・構想図や製作図を正しくかき表すことができる。
9	A 材料と加工の技術 ・製図 ・問題解決の流れ	・材料と加工の技術による問題解決の手順を知る。 ・材料と加工の技術に関する製品にある問題解決の視点に
10	○問題解決の手順 ・問題の発見と課題の設定 ・設計	ついて考える。 ・身近な生活における問題を発見する。 ・発見した問題を解決するための課題を設定する。 ・設計の流れと必要な要素を知る。 ・設定した ・課題に向けた設計を行う。
11	○製作のための技能 ・材料取りと部品加工	・材料取りと部品加工に必要な作業の役割と方法を知る。 ・正確に材料取りと部品加工ができる。
12	・組み立てと仕上げ	・木材の組み立てと仕上げをする工具や機器の使い方を知る。 ・正確に組み立てを仕上げができる。
1	○これからの材料と加工の技術 ・材料と加工の技術の学習を振り返ろう ・材料と加工の技術と私たちの未来	・材料と加工の技術での学習をふり返り、技術の見方・考え方 について確認する。
2	B 生 ・生活や社会を支える生物育成の技術 ・身の周りにある生物育成の技術	・生物育成の技術が生活や社会に果たしている役割に気づく。

